

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和7年度九州管内通信鉄塔耐震診断業務
業務概要	通信用鉄塔耐震診断 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 権裕 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和8年 1月15日
契約業者名	(株)建設技術研究所 九州支店
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	17,974,000円(税込み)
予定期格	17,974,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別添のとおり
業務場所	福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和8年 1月16日
履行期間(至)	令和8年 7月31日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 令和 7 年度九州管内通信鉄塔耐震診断業務

2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東 2 丁目 10 番 7 号 九州地方整備局

3. 隨意契約の相手方

住所：福岡県福岡市中央区大名 2-4-12

会社：(株)建設技術研究所 九州支社

電話：092-714-2211

4. 隨意契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、国土交通省九州地方整備局管内の通信鉄塔の耐震診断を行う業務である。

2) 業務の内容

(1) 通信用鉄塔耐震診断 一式

3) 随意契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が 20 者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 22 者が入手（ダウンロード）し、4 者から参加表明書が提出され、4 者が参加資格を有していた。参加資格を有する 4 者を技術提案書の提出者として選定し、3 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「通信用鉄塔設備の耐震診断を行うにあたっての留意事項について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、及び評価テーマの「通信用鉄塔設備の耐震診断を行うにあたっての留意事項について」に対する技術提案について、提案を裏付ける内容が十分に示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 情報通信技術課長